

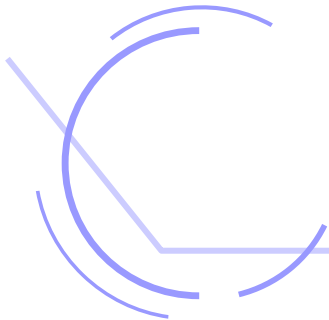
# GOTS認証の取得事例の紹介

WWF・JSCI共催セミナー：繊維産業に求められるサステナビリティとは？ ～水リスクとコットンについて考える～



marusan

2023年5月10日

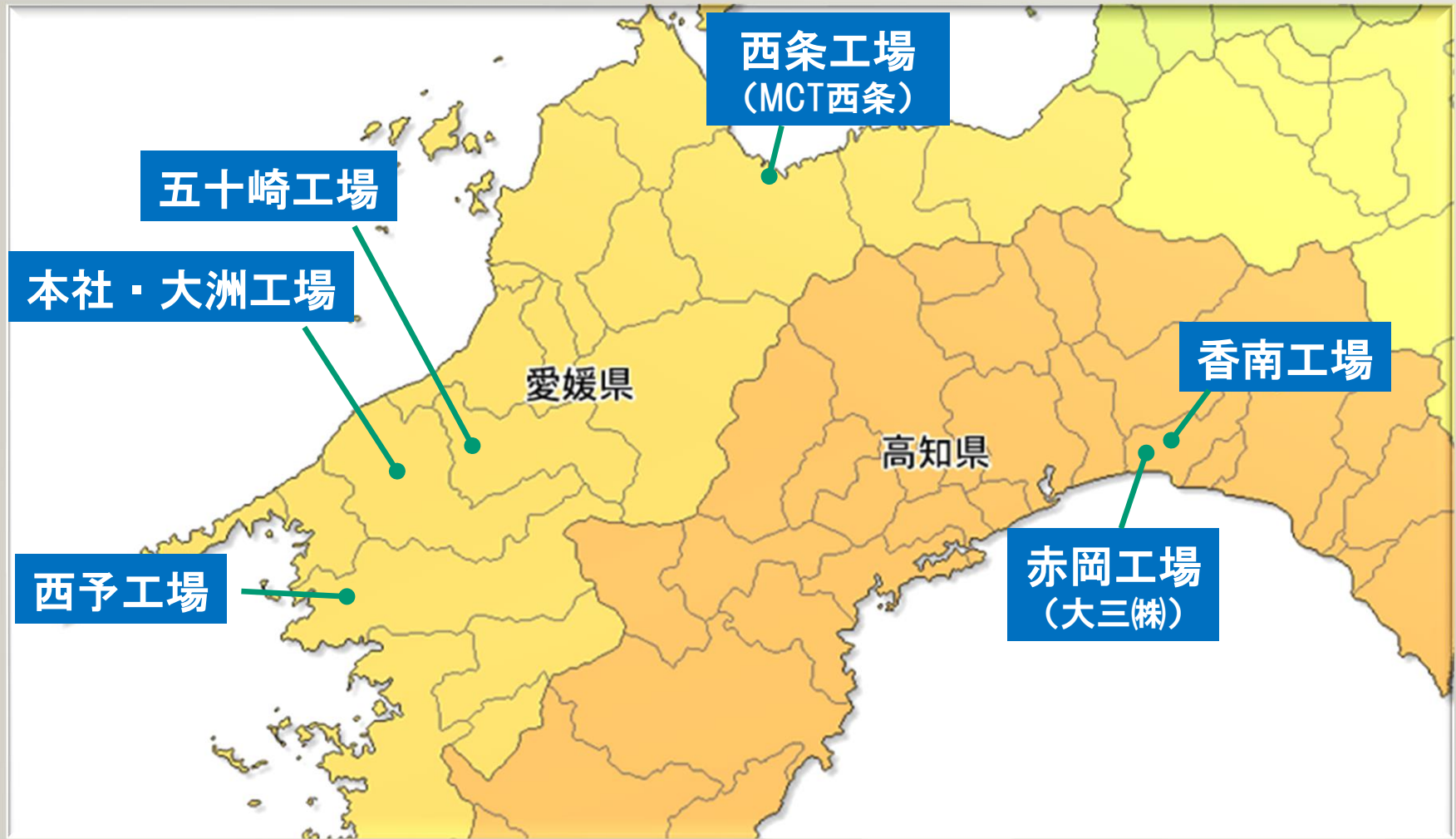


# 「丸三産業株式会社のご紹介」

# 「会社概要」

- 設立 1948年10月27日
- 商号 丸三産業株式会社
- 代表取締役 会長 菊池 公孝  
社長 菊池 元宏
- 本社 愛媛県大洲市徳森1349番地
- 資本金 2億9千万円
- 従業員数 400名 (グループ全体 700名)
- 関連会社 (株)MCT西条、大三(株)、コトソ・ラボ(株)、
- 生産拠点 愛媛県大洲市、内子町五十崎、西条市、西予市、  
高知県香南市(赤岡町及び香我美町)
- 業務内容 コットン素材並びにコットンを中心にした衛生材料、  
日用品の製造及び販売

# 「生産拠点（6工場）」



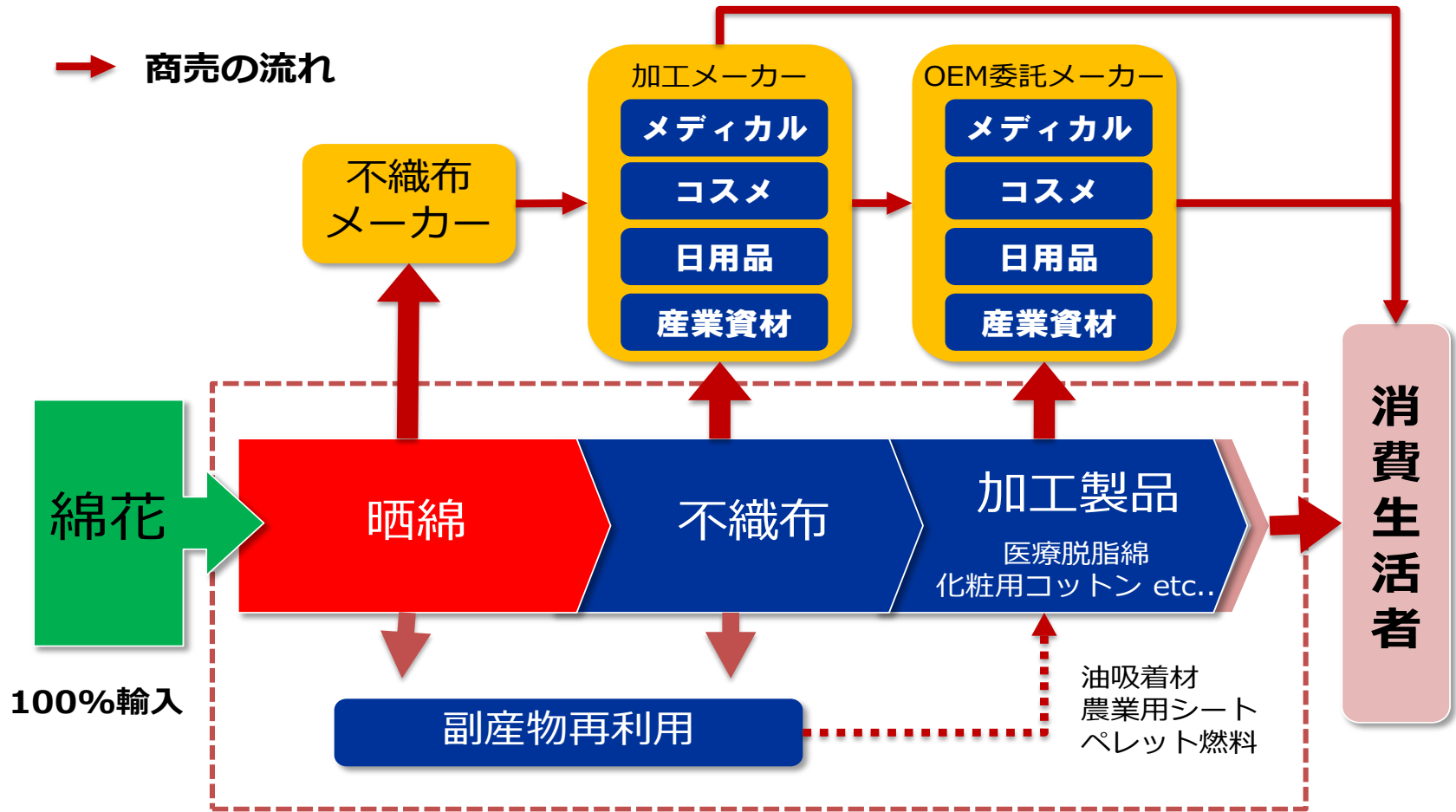
# 「薬事関連の認証」

許可名	取得企業／場所
第2種医薬品製造販売業許可	丸三産業株式会社
医薬部外品製造販売業許可	丸三産業株式会社
化粧品製造販売業許可	丸三産業株式会社
第3種医療機器製造販売業許可	丸三産業株式会社
医薬品製造業許可	大洲工場
医薬部外品製造業許可	大洲工場
化粧品製造業許可	大洲工場
医療機器製造業登録	大洲工場、五十崎工場

# 「各工場の主な生産内容」

- ①大洲工場 … 化粧綿・清浄綿・脱脂綿  
お茶パック・アルコール綿
- ②五十崎工場… 晒綿・不織布・化粧綿・脱脂綿  
折ガーゼ・ヤーン
- ③西条工場 … 不織布・スリット加工
- ④西予工場 … 農業用シート・油吸着材
- ⑤赤岡工場 … 化粧綿・マスク・ナプキン・油吸着材  
スリット加工
- ⑥香南工場 … 晒綿・不織布・スリット加工

→ 商売の流れ



# 「丸三産業で綿はどう使われているか？」

《綿花》



《原綿》



《晒綿》



《原反(ロール)》



《製品》





# 「綿花に含まれるコンタミネーション」

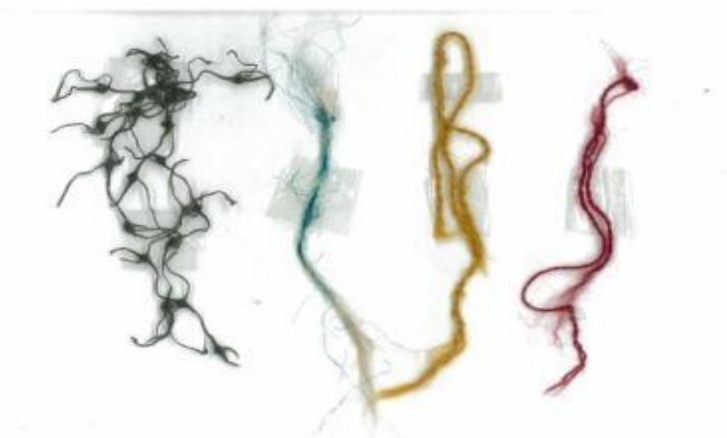
【混在物（果皮及び種子の破片など）】



【農業用シート】



【繊維屑】



【生活ゴミ】



# 「原料投入～製品までの関所」

晒綿の製造における異物除去

機械的に除去する。… 6セクション

光学的に除去する。… 3セクション

磁力的に除去する。… 8セクション



合計… 17セクション



原反の製造における異物除去

光学的に除去する。… 1セクション

磁力的に除去する。… 6セクション



《総計》

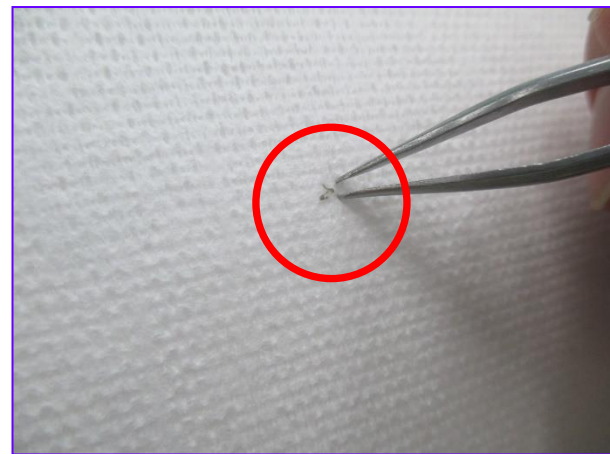
製品加工における異物除去

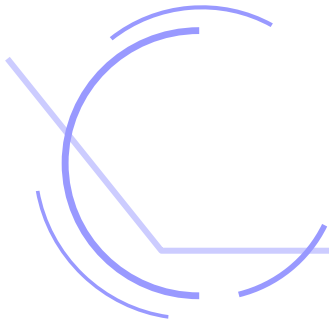
磁力的に除去する。… 3セクション



27セクション

# 「スリット加工（異物除去）」





# 「認証取得の事例についてのご紹介」



# 「調達にあたって厳選するポイント」 「私たちの購買ポリシー」

## 01

現地へ赴き  
生産状況・  
綿の品質を確認

## 02

サステナブルな  
調達のために  
連携する

## 03

安定供給のための  
公正公平な  
選定・評価

## 「オーガニックコットンの調達基準」

取り扱いを始めた当初に比較すると、コットン製品をご使用される皆様の「オーガニックコットン」への認知は広がってきており、年々取り扱い量は増加傾向にあります。

このオーガニックコットンに関しては、調達先がGOTSの認証を取得していることを基準として調達しております。

# 「化粧用コットン」



- ◆ オーガニックコットン100%。無漂白タイプ。
- ◆ 伸ばしたりさいたりできるカットタイプ化粧綿（Mサイズ・Lサイズ）

# 「衛生用品」



- ◆ 表面材にオーガニックコットンを100%使用。ノンポリマー。
- ◆ ふつうの日用（羽なしタイプ・羽つきタイプ）、夜用（羽なしタイプ）



トレース可能な綿原料（原綿）

## MARUSAN TRACEABLE COTTON

MARUSAN トレーサブルコットン

1つの農家が生産した綿花を買付することで、「生産者までの特定」を可能にしました。

## できること

- ✓ 「生産者」までトレース（追跡）できます。
- ✓ 「一つの農家で生産されたこと」の確認書あり。
- ✓ 晒綿、不織布、加工品のどれにも原料として採用可能。

## できないこと

- ✓ 原産国は、アメリカのみとなります。
- ✓ 無農薬有機栽培綿ではありません。



確認書の例

## 取り扱いの背景

「このコットンは誰が生産しましたか？」人権意識と安全性への期待

野菜を買う時、農家の顔が見えるほうが安心するように、日用品の原材料にも安心が求められるようになっていきます。

「購買行動によって他者を傷つけないかどうか」が重要なテーマになってきた現在、責任ある調達行動を、企業が消費者から求められています。

それらの背景から、私たち丸三産業株式会社は、アメリカの農家と「One Gin One Farmer」システムを構築し、この度、この綿花の取り扱いを開始いたしました。



SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT  
GOALS



丸三産業株式会社は、持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。